

指定管理者制度導入施設モニタリングシート総括表（令和2（2020）年度実績）

【Ⅰ～Ⅲ評価基準について】 5：優良 4：良 3：普通 2：やや劣る 1：劣る

【総合評価について】 Ⅰ～Ⅲの点数の合計が、S：10点以上であり項目別評価に2点または1点がないもの A：9点以上であり項目別評価に2点または1点がないもの B：項目別評価に一つでも2点があるもの C：項目別評価に一つでも1点があるもの

No	ページ	施設名称	Ⅰ サービス水準の評価				Ⅱ 収支等				Ⅲ 実施体制		総合評価				
			利用状況(人)			増減理由、 評価ポイント等	評価	R2指定管理 料(千円)	収支差額(千円)		増減理由、 評価ポイント等	評価	増減理由、 評価ポイント等	評価	平均点数 合計	総合評価	特筆すべき点
			R2	R1	前年度比				R2	R1							
1	1	田島活性化施設	1,735	4,600	38%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。その中でも、利用者によりよい環境が整えられている。	3.19	0	0	0	収入は集落運営費、節電等経費削減の努力を継続している。	3.25	3.29	9.72	A	施設内清掃が行き届いている。また、使用者は下半期以降回復し地域の施設として活用されている。今後も利用者が増加することを期待したい。	
2	5	コミュニティセンター(31施設)	210,669	402,482	52%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。	3.00	0	33,746	23,958	収入は、会費、補助金、使用料等。	3.00	3.00	9.00	A	人口減少・少子高齢化の同時進行による担い手不足や新型コロナウイルス感染症対策などの課題に対応するため、これまでの取組や活動を検証し、新たな地域づくりの在り方を見極める必要がある。	
33	9	文化会館アルフォーレ	74,042	155,411	48%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。一定の条件下で積極的に利用者獲得を図っている。	3.35	140,237	3,769	6,322	新型コロナウイルス感染症の影響により、休館及び事業中止のため減。しかし、光熱水費や職員配置の工夫により経費削減を行っている。	3.20	3.24	9.79	A	第三者評価機関である「アルフォーレ運営懇談会」を設置し、客観的検証が行われており、継続的に施設運営の改善に取り組んでいるとともに、コロナ禍の適確な対応を業務に反映させていることは評価することができる。市民に親しまれ、交流やにぎわいを創出する場として、施設の利用のしやすさをさらに追及することが重要である。	
34	16	家族旅行村(じよんのび村)	43,008	109,441	39%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。	2.94	9,003 R1減収補 填5,846	△6,056	△24,651	新型コロナウイルス感染症の影響による指定管理料及び減収補填。	3.00	2.95	8.89	B	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、極めて厳しい経営状況が続いている。この困難な状況を克服し、経営を黒字化へ転換を図るには、役員、従業員の意識改革、危機感の共有のみならず、抜本的な改善策を求めたい。	
35	20	ふるさと体験村(門出)	317	1,461	22%	新型コロナウイルス感染症の影響による減。かやぶき屋根等施設維持管理に創意工夫を凝らしている。	3.18	829	8	68	新型コロナウイルス感染症の影響による休館中の指定管理料支払い及び利用者減。	3.00	3.00	9.18	A	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、施設及び立地環境を活かしたクオリティの高いサービスの提供を心掛けている点について評価できる。利用者の意見・要望を注視し、地域や施設の特徴を生かした新たなプログラムを構築するとともに、SNS等を積極的に活用して情報発信することにより、新規顧客の獲得につなげてもらいたい。	
36	24	柏崎さけのふるさと公園	4,363	9,516	46%	新型コロナウイルス感染症の影響による減。	3.00	3,395	56	76	新型コロナウイルス感染症の影響による減。	3.00	2.88	8.88	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、来園者数は大幅に減少したが、感染防止対策を講じた上で学校等の見学や学習に協力している。	
37	28	コレクション展示館第1展示館(痴癖の家)	444	1,033	43%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。	3.00	6,803	△110	△807	人件費等の削減により赤字幅を改善。	3.20	3.00	9.20	A	「蚤の市」はコレクションビレッジならではのイベントで大変好評である。今後は、情報発信方法を見直し、来館者数の増加につながるよう努めてもらいたい。	
38	32	コレクション展示館第2展示館(黒船館)	496	677	73%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。	3.00	2,459	297	461		3.00	3.00	9.00	A	貸出資料は、歴史的価値が高く、コンテンツ自体に魅力があるものと思われるため、情報発信方法を見直し、貸出数の増加及び来館者数の増加につながるよう努めてもらいたい。	
39	36	コレクション展示館第3展示館(同一庵藍氏芸館)	1,056	1,290	82%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。	3.06	2,459	478	△665	赤字決算から立て直した点は評価できる。	3.20	2.95	9.21	B	利用者の意見を踏まえた総括が、環境整備等ハード面に関するものに留まっている。まずは利用者の意見を館の運営にいかにかきかかすかを検討してもらいたい。	
40	40	ふるさと体験村(荻ノ島)	131	766	17%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。その中で、新しい生活様式に対応した管理運営を行うとともに、安心して施設を利用できる環境整備に努めている。	3.10	937	△914	7	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用料収入の減。	3.00	3.00	9.10	A	リピーターだけでなく新規利用者の獲得につながる事業に積極的に取り組んでおり、地域の魅力発信と認知度向上に大きく寄与している。引き続き、かやぶき環状集落の特性を活かし、誘客促進に取り組んでいただきたい。	
41	44	柏崎海洋センター(シーユース雷音)	3,110	56,076	6%	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う長期休館。軽症患者受入のための長期休館。	3.00	12,364 R1減収補 填3,383	△12,583	△3,383	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う長期休館。軽症患者受入のための長期休館。	3.00	3.00	3.00	A	長期休館に伴い本来の目的を果たすことが困難な状況ではあったが、12月25日から3月31日までの間、新潟県からの要請に基づく新型コロナウイルス感染症の軽症患者受入施設として、主体的に協力し公の施設としての役割を果たすことに努めた。	
42	48	大崎温泉雪割草の湯	23,364	49,165	48%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。その中で、各種団体と連携した積極的なイベント開催は評価できる。	3.05	8,523	△315	280	新型コロナウイルス感染症による利用者減に対し、最大限の経費削減に取り組んだが、市の補填が必要な状況になった。	3.00	3.00	9.05	A	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の徹底し、今後も利用客の増加に向けて、更なる工夫が望まれる。	
43	52	西山自然体験交流施設(ゆうぎ)	5,937	11,166	53%	新型コロナウイルス感染症の影響による減。	3.00	8,000	526	728		3.00	3.00	9.00	B	利用者ニーズの把握で新たな集客に向けた工夫が必要。利用者アンケートや意見箱の設置、SNS等による意見募集などの実施が望まれる。	
44	56	体育施設(15施設)	342,603	597,892	57%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。その中で、各施設において積極的な感染防止対策を講じ、利用者が安心して利用できる環境づくりに取り組んでいる。	3.16	359,568	△2,205	6,163	新型コロナウイルス感染症の影響により積極的な利用促進に取り組むことが困難であったが、人員の適正配置や水道光熱費等の削減に努めた。	3.20	3.05	9.40	A	安定的な施設運営を図るために、各種実施体制が整えられている。また、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底するとともに、日々の施設運営や大会・競技会の安全な開催に努めている。	

指定管理者制度導入施設モニタリングシート総括表（令和2（2020）年度実績）

【Ⅰ～Ⅲ評価基準について】 5：優良 4：良 3：普通 2：やや劣る 1：劣る

【総合評価について】 Ⅰ～Ⅲの点数の合計が、S：10点以上であり項目別評価に2点または1点がないもの A：9点以上であり項目別評価に2点または1点がないもの B：項目別評価に一つでも2点があるもの C：項目別評価に一つでも1点があるもの

No	ページ	施設名称	Ⅰ サービス水準の評価				Ⅱ 収支等				Ⅲ 実施体制		総合評価				
			利用状況(人)			増減理由、 評価ポイント等	評価	R2指定管理 料(千円)	収支差額(千円)		増減理由、 評価ポイント等	評価	増減理由、 評価ポイント等	評価	平均点数 合計	総合評価	特筆すべき点
			R2	R1	前年度比				R2	R1							
59	60	ワークプラザ柏崎	41,078	76,848	53%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。利用者アンケートからの意見を業務に取り入れる体制が整えられている。	3.24	15,795	0	960	経費削減について随時検証、提案、実施している。	3.40	3.05	9.68	A	新型コロナウイルス感染症による減収に対し、独自の経費削減策(休館・時間変更等)を感染拡大初期の段階から提案、実施し、光熱水費や委託費等を大幅に削減している。また、アンケートでも高評価を得ている。	
60	64	産業文化会館	27,793	63,340	44%	新型コロナウイルス感染症の影響による利用減。協定書以上のサービス水準を提供。	3.53	53,816	1,956	465		3.00	3.10	9.62	A	人口減少やコロナ後を見据えた事業展開を行うことが強く望まれる。特に文化ホール大ホールの活用について、早急に新たな活用方法を開発し、積極的な広報活動を行う必要がある。	
61	68	新潟県立こども自然王国	48,571	109,345	44%	新型コロナウイルス感染症の影響及び大規模改修による利用減。しかし、利用者への影響を最小限に抑える工夫をし、地域との連携も深めている点は評価できる。	3.50	81,241	△ 834	1,132		3.00	3.24	9.74	A	3年間の大規模改修工事が完了し、通常営業が可能となるため、これまでの課題でもある冬期間の本館の営業及び集客を積極的に頑張っていたきたい。	
62	73	高齢者生活支援施設「結の里」	4,852	8,182	59%	新型コロナウイルス感染症により、交流分門の利用者が減。	3.00	18,658	△ 834	△ 212		3.00	3.05	9.05	A	高齢な入居者の身体機能、認知面の機能低下が進んでいる状況の中、指定管理者の強みを生かし、生活支援や相談対応を丁寧に行っていることは評価できる。見守り支援や近隣のサービス利用、配色サービスとの連携がさらに必要となる。	
63	77	高齢者用冬期共同住宅「ひだまり」	0	1	0%	入居を中止したため。	3.13	1,000	0	0		3.00	3.00	9.13	A	今後の建物の利活用の見通しが立たない中、いつ入居があっても対応できるように施設管理業務や保守管理業務を丁寧に行っていた。通年で経費がかかるものが多く、契約内容などを大幅に見直していく必要がある。	
64	81	元気館障害者デイサービスセンター	6,276	7,135	88%	放課後等デイサービス事業を開始し、障がい児の放課後の居場所づくりと生活能力の向上に努めている。	3.21	0	2,998	△ 802	放課後等デイサービス事業の開始、法人内4か所で行われていた相談支援事業が元気館障害者デイサービスセンターひとつに集約されたこと、生活介護の利用増加によって収入が増加した。	3.29	2.95	9.45	B	通常の業務に加えて適切に感染症予防対策に取り組み、かつ新規事業として障がい児を対象とした放課後等デイサービスを開始している。	
65	85	総合福祉センター	22,442	38,310	59%	新型コロナウイルス感染症の影響により利用減。	3.00	21,660	△ 968	△ 4,015		3.00	3.05	9.05	A	新型コロナウイルス感染症対策を施しながら、地域福祉の拠点としての役割を担い続けている。収入の多くを市からの指定管理料で賄っている中、自主財源として貸館収入の確保が求められる。	
66	89	柏崎・夢の森公園	65,133	125,788	52%	国の緊急事態宣言により、一時休館を余儀なくされたが、再開後は、利用ガイドラインを作成し、感染防止対策を講じて環境プログラムを実施した。	3.65	63,670	441	218	新型コロナウイルス感染症の影響によるプログラムの中止やキャンセルにより減収となったが、経費を必要最小限に抑える工夫により、収益を得ることができたことは評価できる。	3.20	3.19	10.04	S	コロナ禍においても、感染防止対策を講じたプログラムに取り組み、経費を必要最小限に抑えるなどの取組みにより収益を得ることができた。また、公園の魅力を上させるため、地道な努力を重ねたことは、高く評価できる。今後も、利用者のニーズに沿ったサービスの向上に努めつつ、より効率的な運営と管理により、公園のさらなる魅力の向上が求められる。	
67	94	モーリエ駐車場	72,346	94,517	77%	新型コロナウイルス感染症の影響により利用減。	3.00	2,200	0	1,250	支出は固定費が大半を占めているが、通年営業であるため、経費の削減が非常に難しい。その中で、修繕の緊急性を考慮し、削減に努めた。	3.20	3.05	9.25	A	経年劣化に伴い、施設の修繕要望が増えてきている状況である。計画的に修繕を進めるために、指定管理者と市でより密な協議が求められる。	
68	98	かしわざき市民活動センター	14,451	32,162	45%	新型コロナウイルス感染症の影響により利用減。その中でも、様々な主体の協働体制構築やまちからの周知に寄与した。	3.26	30,973	2,884	2,935		3.00	3.04	9.30	A	社会環境や生活様式の変化に合わせた新たな取り組みや市民活動ニーズが生まれることが見込まれるため、まちから様々な主体の活動拠点となるよう、引き続き努めていきたい。	
69	103	西山ふるさと公苑	-	32,162	-		3.00	33,705	62	-	電力契約の見直しによる大幅な経費削減や西山ショップで地域の観光資源と連携したコーナーの新設で売り上げアップするなど評価できる。	3.17	3.00	9.17	A	新型コロナウイルス感染症の影響で入場者数が激減する中、収支の黒字化やサービス向上の工夫をしている。今後も関係団体や地域の観光資源等と連携した集客方策をさらに研究・実施することが必要となる。	